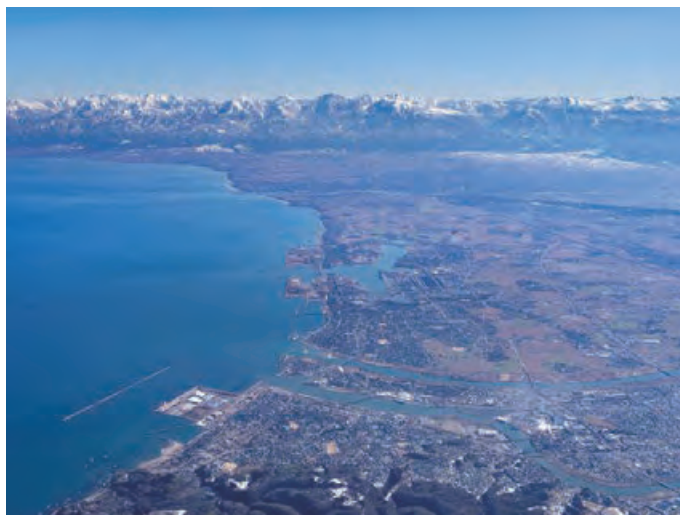


# 伏木富山港



国土交通省北陸地方整備局提供

## 富山県土木部港湾課

〒930-8501 富山県富山市新総曲輪1-7

☎076-431-4111 (代表)

URL : <https://www.pref.toyama.jp/1504/kensei/kenseiunei/kensei/soshiki/15/1504.html>

## 1. 概況

伏木富山港は、日本列島のほぼ中央部の日本海側に位置し、伏木、新湊、富山地区の3地区から構成され、北西に位置する能登半島により風や波の影響を受けにくく、港口まで海底峡谷が連なることから、天然の良港として古くから要港として栄えてきた。

昭和61年(1986年)6月には、日本海側では2番目となる特定重要港湾に指定され、平成23年(2011年)4月には、港湾法改正により、国際拠点港湾になっている。

今後、より一層、興隆する対岸諸国の経済発展等を我が国の成長に取り込みつつ、日本海側港湾の国際競争力強化や観光立国の推進により日本経済へ貢献するとともに、太平洋側港湾の代替機能強化による災害に強い物流ネットワークを構築するなど重要な役割を担っていくため、さらなる機能拡充を図ることとしている。

### 〈伏木地区〉

伏木港は明治32年(1899年)7月13日に、自由に外国と貿易のできる開港場に指定され、令和元年(2019年)に開港120年を迎えた。この間、藤井能三をはじめとする偉大な先人の英知と努力により、富山県、さらには北陸地方の経済発展に大きく貢献してきた。

1990年(平成2年)1月には内港浚渫からの脱却や船舶の大型化への対応などを目的として伏木外港の建設に着手し、平成10年(1998年)6月に万葉ふ頭、平成18年(2006年)3月に国際物流ターミナルの供用を開始した。

さらに伏木外港における取扱貨物の物流機能の強化、高速交通体系との一体化による活性化を目指し平成21年(2009年)9月に伏木万葉大橋が完成する等、臨港道路伏木外港1号線の整備を進めており、国道8号などの幹線道路へのアクセスが容易になることにより、さらなる産業の発展や地域経済の振興に寄与することが期待される。

このほか、近年では大型外航クルーズ客船の寄港に対応した防舷材や係船柱などの施設整備や大規模地震の発生時においても円滑な荷役が可能となる耐震強化岸壁を整備するなど、さらなる港湾機能の強化を進めてきている。

### 〈富山地区〉

神通川の河口港である富山港は、古来東岩瀬港と称していたが、元和7年(1621年)加賀藩の指定積卸港とされてから、日本海の要港として繁栄したと伝えられている。

大正年間に神通川改修工事に合わせ河道を港と分離したことにより埋没は防止され、昭和3年(1928年)には内務省の指定港湾になるとともに、富山市都市計画事業の一環として富岩運河を開削し、さらに昭和15年(1940年)東岩瀬土地区画整理事業により工場地帯の造成が進められた。

昭和26年(1951年)に重要港湾に指定されて以降、港湾施設の整備に加え、背後地工場の生産拡充及び周辺適地への工場誘致と相まって物流における重要な役割を担っている。

1万5千トン級船舶4隻、1万トン級船舶1隻が係留できる岸壁を有し、上屋、貯木場、荷役機械等の施設が整備されており、ロシアとの国際RORO船の定期航路や2万トン級クルーズ客船の寄港が可能となっている。

現在、富山地区では大規模災害時への対応として、2号岸壁の耐震強化岸壁を整備しており、対岸諸国との貿易や近隣の産業を支える物流などの機能を担う重要な港湾として港湾機能の強化とともに、富岩運河と一体となった魅力あるウォーターフロントの形成を進め、賑わいづくり空間づくりを推進することとしている。

### 〈新湊地区〉

富山新港は新しい臨海工業地帯建設の基幹の流通拠点として計画され、昭和39年(1964年)に指定を受けた富山・高岡新産業都市の中央部に位置する。1.8km<sup>2</sup>の放生津潟を利用した掘込港湾であり、昭和36年(1961年)4月に着工し、7年の歳月を費やして昭和43年(1968年)4月に開港した。

本港の泊地、航路の浚渫土砂などによって造成された約430haの背後工業用地は臨海工業地帯となっている。

また帆船海王丸を公開している海王丸パークは県内有数の観光スポットとなっており、年間約80万人の来場者数があるほか、富山県新湊マリーナは拡張整備が完了し日本海側有数のマリーナ拠点施設となっている。

伏木富山港の中で唯一コンテナ貨物を取り扱っており、増加する貨物や大型化する船舶への対応を図るため、平成14年(2002年)に供用を開始した国際物流ターミナルの拡張や岸壁延伸を順次進めている。

平成30年(2018年)4月にはコンテナヤードの拡張工事が完了したほか、令和元年(2019年)6月にはコンテナ用岸壁の延伸工事の完了により、総延長が408mとなり、1万2千トン級(1,000TEU級)のコンテナ船の2隻同時接岸・同時荷役が可能となった。

バルク貨物を扱う中央ふ頭では、令和6年5月に岸壁の大水

深化工事が完成し水深14m、連続560m岸壁の供用により、迅速で効率的な荷役作業が可能となった。

コンテナの取扱個数は平成14年(2002年)の国際物流ターミナル供用開始以降、全国平均の伸び率約1.4倍を上回る、約2倍

(2024年時点)の伸びを記録しており、今後更なるコンテナ貨物の増加に向けて企業訪問や東京等での利用促進セミナー等の場を活用して積極的なPRを行い、他港からの貨物シフトや新規貨物の掘り起しに努めていくこととしている。

## 2. 港勢

### 入港船舶

トン数別 種別	合計		30,000総トン以上		10,000総トン以上 30,000総トン未満		6,000総トン以上 10,000総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	927	9,397,084	82	3,969,507	50	671,190	456	3,907,646
内航商船	685	1,681,631	2	100,888	1	13,014	28	246,433
自航 その他	1,481	29,607			1	13,950		
合計	3,093	11,108,322	84	4,070,395	52	698,154	484	4,154,079

トン数別 種別	3,000総トン以上 6,000総トン未満		1,000総トン以上 3,000総トン未満		500総トン以上 1,000総トン未満		5総トン以上 500総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	57	260,251	281	587,741	1	749		
内航商船	258	1,007,166	56	127,917	74	64,392	266	121,821
自航 その他					1	510	1,479	15,147
合計	315	1,267,417	337	715,658	76	65,651	1,745	136,968

最大入港船舶のトン数 171,598総トン(喫水 8.75m)

### 海上出入貨物

品種 項目	合計		農水産品		林産品		鉱産品		金属機械工業品	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	1,557,384	100	414	0	196	0	7,857	0.5	1,179,991	75.8
輸入	3,624,684	100	10,993	0.3	1,294,314	35.7	1,105,567	30.5	338,680	9.3
計	5,182,068	100	11,407	0.2	1,294,510	25	1,113,424	21.5	1,518,671	29.3
移出	130,275	100					5,665	4.3	3,971	3
移入	1,328,634	100	1,159	0.1			51,555	3.9	59,580	4.5
計	1,458,909	100	1,159	0.1			57,220	3.9	63,551	4.4
合計	6,640,977	100	12,566	0.2	1,294,510	19.5	1,170,644	17.6	1,582,222	23.8

品種 項目	化学工業品		軽工業品		雑工業品		特殊品		分類不能のもの	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	55,160	3.5	142,386	9.1	39,971	2.6	131,409	8.4		
輸入	693,955	19.1	9,740	0.3	150,625	4.2	20,810	0.6		
計	749,115	14.5	152,126	2.9	190,596	3.7	152,219	2.9		
移出	50,571	38.8	62,670	48.1	3,702	2.8	3,696	2.8		
移入	1,195,767	90	1,425	0.1	18,988	1.4	160	0		
計	1,246,338	85.4	64,095	4.4	22,690	1.6	3,856	0.3		
合計	1,995,453	30	216,221	3.3	213,286	3.2	156,075	2.4		

### 外貿コンテナ貨物取扱量

項目	フレートトン	TEU	
		実入り	空コン
輸出	361,617	20,662	14,214
輸入	556,813	28,172	4,927

### 乗降人員

	合計	乗込人員	上陸人員
外国航路			
内国航路	13,043	6,522	6,521
計	13,043	6,522	6,521

## 3. 港湾施設

区分 埠頭名	けい船施設					荷さばき施設					主な 取扱貨物
	バース名	前面 水深 (m)	延長 (m)	最大 けい船 能力 (DWT)	船 席 数	荷役機械			上屋		
						機械名	揚力 (t)	基数	棟 数	使用 面積 (㎡)	
(公 共)											
伏木地区	左岸1号岸壁	9.5	160	10,000	1						
	左岸2号岸壁	9.5	150	10,000	1				1	1,841	
	左岸3号岸壁	10.0	185	15,000	1				1	1,475	
	左岸4号岸壁	10.0	185	15,000	1						
	左岸5号岸壁	5.0	90	1,000	1				1	1,867	
	右岸1号岸壁	7.5	220	5,000	2				1	259	
	右岸2号岸壁	7.5	220	5,000	2						
	右岸3号岸壁	10.0	185	15,000	1				1	2,207	
	右岸4号岸壁	10.0	185	15,000	1						
	右岸5号岸壁	7.5	130	5,000	1						
	国分1号岸壁	5.5	95	2,000	1						重油
	国分2号岸壁	5.0	65	1,000	1						
	国分3号岸壁	5.0	140	1,000	2						
	万葉1号岸壁	7.5	170	5,000	1						石油製品
	万葉2号岸壁	10.0	150	15,000	1						中古車
	万葉3号岸壁 耐震(緊急)	14.0 (12.0)	280	55,000 (30,000)	1						原塩、金属くず
富山地区	1号岸壁	10.0	185	15,000	1				1	2,520	化学肥料
	2号岸壁	10.0	185	15,000	1						
	3号岸壁	10.0	185	15,000	1				1	1,985	中古車
	4号岸壁	9.0	160	10,000	1						金属くず、中古車
	5号岸壁	7.5	180	5,000	2						セメント、鋼材
	6号岸壁	6.0	90	3,000	1	C	80	1			金属くず、コークス
	7号岸壁	7.5	130	5,000	1						製材、化学肥料
	8号岸壁	10.0	185	15,000	1						コークス、製材
	9号岸壁	5.0	70	1,000	1						
	10号岸壁	7.5	130	5,000	1						中古車
	1号ドルフィン	5.0	48	1,000	1						その他化学工業品
	2号ドルフィン	6.0	44	3,000	1						重油
	3号ドルフィン	5.0	47	1,000	1						その他石油製品
新湊地区	1号岸壁	14.0	280	55,000	1						その他石油製品
	2号岸壁	14.0	280	55,000	1	U	23	1			木材チップ
	3号岸壁	10.0	275	15,000	1	C	44	1			木材チップ
	5号岸壁	7.5	130	5,000	1						非鉄金属、セメント
	6号岸壁	7.5	130	5,000	1						鋼材、化学肥料
	7号岸壁	4.5	60	700	1						石材
	8号岸壁	4.5	60	700	1						
	東1号岸壁	10.0	185	15,000	1						製材
	東2号岸壁	10.0	185	15,000	1						ク
	北1号岸壁 耐震(緊急)	14.0 (12.0)	280	50,000 (30,000)	1	C	55	2			コンテナ※北4号岸壁 と共用
	北4号岸壁	12.0	128	30,000	1						
	北2号岸壁	10.0	185	15,000	1				1	165	中古車
	北3号岸壁	4.5	60	700	1						-
	海王ドルフィン	7.5	60	3,000GT	1						帆船海王丸
	海王岸壁	7.5	220	15,000GT	1						旅客船バース

区 分 埠 頭 名	けい船施設					荷さばき施設					主 な 取扱貨物
	バース名	前面 水深 (m)	延長 (m)	最大 けい船 能力 (DWT)	船 席 数	荷 役 機 械			上 屋		
						機 械 名	揚力 (t)	基 数	棟 数	使用 面積 (㎡)	
(私 設)											
富 山 地 区											
北 陸 電 力 (株)	北陸電力ドルフィン	8.0	18	5,000	1						石油製品、原油
日 本 海 石 油 (株)	日本海石油シーバース	27.0	-	280,000	1						
新 湊 地 区											
北 陸 電 力 (株)	北陸電力A岸壁	10.0	373	15,000	2						石炭 LNG(液化天然ガス)
	北陸電力B岸壁	10.0	180	15,000	1						
	北陸電力C岸壁	8.0	175	7,000	1						
	北陸電力D岸壁	8.5	210	8,000	1						
	北陸電力E岸壁	8.0	140	7,000	1						
	北陸電力F岸壁	6.0	90	3,000	1						
	北陸電力G岸壁	5.5	150	7,000	1						
	北陸電力岸壁	5.0	140	1,000	2						
	北陸電力揚炭岸壁	14.0	285	60,000	1	U		2			
北陸電力LNG棧橋	14.0	450	150,000	1							
(株)アイ・テック	アイ・テック岸壁	7.5	130	5,000	1						鋼材

保 管 施 設		
区 分	棟数	面積・容量
野積場		484,395㎡
普通倉庫	-	
1~3類倉庫	11	16,049㎡
危険品倉庫	14	571,743㎡
野積倉庫	-	-
貯蔵倉庫(サイロ)	-	-
冷蔵倉庫	-	-
水面倉庫(貯木場)		253,256㎡

泊 地		
区 分	水深(m)	面 積 (㎡)
錨泊地	7.5未満	432,977
	7.5~9.0	319,000
	9.0以上	1,821,400
はしけ溜	-	-
木材投下泊地	-	-
危険物泊地	-	-

港 湾 関 連 施 設	
名 称	延床面積 (㎡)
-	-

臨 港 交 通 施 設	
名 称	総延長 (m)
臨港道路	39,706
新交通・鉄道	-
ヘリポート	-

#### 4. コンテナターミナルの概要

新湊地区

埠 頭 名	北ふ頭
ターミナル面積	131,000㎡
岸 壁 延 長	408m
水 深	14(暫定12)m、12m
荷 役 機 械	GC2基
アウトリーチ	37.0m(NC-1)、37.0m(NC-2)
リーファープラグ	70基
荷 役 方 式	トランスファークレーン方式

## 5. マリーナ

区分 名称など	施設規模			収容能力				上下架施設 (能力、基数)	泊地水深 (m)	開設年度	関連施設	
	陸域 (㎡)	水域 (㎡)	防波堤延長 (m)	合計 (隻分)	陸上保管		水面保管					
					ボートヤード (隻分)	艇庫 (隻分)	浮棧橋 (隻分)					固定棧橋 (隻分)
富山県岩瀬プレジャーボート係留場 〒931-8358 富山市東岩瀬町海岸通り5 (富山県富山港事務所) ☎076-437-7131	7,480	45,500	-	174	-	-	174	-	走行式クレーン 1基	2.0	平成8年度	駐車場 更衣室 シャワー室 食堂、修理
富山県新湊マリーナ 〒933-0222 射水市海竜新町2番	56,900	46,300	170	706	421	100	185	-	自走式クレーン 20t×1基 レールランプ 14t×2基	3.0	平成13年度	管理棟(トイレ、 シャワー室、会議室) 駐車場、給水 修理ヤード

## 6. 緑地

区分 名称	面積(㎡) (植栽率-%)	水際線延長 (m)	緑地タイプ	竣工年度	施設	
					利用施設	附属施設
湊町公園	15,910 (37)	-	休息緑地	平成26年度		
合同庁舎前公園	545 (50)	-		昭和54年度	便所、休憩所	日中友好の碑
伏木2丁目緑地	2,649 (75)	-	休息緑地	平成元年度	便所、休憩所	
万葉ふ頭緑地	37,615 (16)	920	シンボル緑地	平成15年度		
磯町公園	17,846	-	休息、緩衝緑地	平成27年度		
海岸通り緑地	2,436 (51)	-	休息緑地	昭和58年度		
上野新緑地	1,911 (99)	-	休息・修景緑地	昭和51年度		
海岸通り緑地広場	3,262 (38)	-		昭和58年度		
展望台緑地広場	3,000 (40)	-	休息緑地	昭和61年度		展望台
岩瀬道路緑地	3,098 (100)	-	緩衝緑地	昭和63年度		
諏訪町緑地	2,856 (74)	-	休息緑地	平成3年度		
岩瀬運河緑地	17,800 (56)	-	休息・修景緑地	平成10年度	休憩所	
富岩運河緑地	67,746 (47)	5,300	休息・修景緑地	令和元年度	休憩所	
富岩運河環水緑地	15,117	-	休息、緩衝緑地	平成16年度		
住友運河緑地	15,139	-	休息緑地	工事中		
第1貯木場緑地	8,232 (70)	510	休息緑地	平成2年度	便所、休憩所	
東水路先端緑地	5,120 (0)	260	休息緑地	昭和49年度	休憩所	
南水路緑地	56,650 (100)	879	シンボル緑地	平成元年度	休憩所	
開港記念碑緑地広場	1,000 (100)	15		昭和43年度		記念碑
海王丸パーク	93,021 (17)	524	レクリエーション緑地	平成4年度	野外音楽場、遊具、砂場	
新湊マリーナ緑地	17,110 (0)	164	親水緑地	平成13年度	便所、休憩所	
海老江船だまり線緑地	7,000 (100)	-	親水緑地	平成12年度		

名称	区分	面積(m <sup>2</sup> ) (植栽率-%)	水際線延長 (m)	緑地タイプ	竣工年度	施設	
						利用施設	附属施設
富山新港元気の森公園パークゴルフ場		13,200 (100)	-	休息緑地	平成17年度		
富山新港元気の森公園緑地		30,800 (100)	-	休息緑地	平成17年度	休憩所	
東埋立緑地		38,740 (100)	-	休息緑地	平成21年度		
北ふ頭緑地		8,930 (100)	-	緩衝緑地	平成14年度		
野鳥園		46,000 (100)	-	レクリエーション緑地	平成8年度		
堀岡緑地		8,433	-	休息緑地	平成25年度	便所、休憩所	
西埋立緑地		29,120	-	休息緑地	令和5年度		

## 7. 基地港湾

該当なし

## 8. ポートサービス

港湾運送

名称	所在地	電話番号	業種					
			一般	港湾荷役 (一貫)	船内	沿岸	はい し か だ	
富山港湾運送(株)	〒931-8688 富山市東岩瀬町100	076-437-9231	○		○	○	○	○
伏木海陸運送(株)	〒933-0104 高岡市伏木湊町5-1	0766-45-1111	○		○	○	○	○
日本通運(株)北陸支店	〒931-8358 富山市東岩瀬町61	076-437-7111	○		○	○	○	○
丸共シーランド(株)	〒934-0094 高岡市堀岡又新14-6	0766-84-4138			○	○		○

水先

水先区	水先人会事務所所在地	電話番号	会員数
伏木	〒933-0104 高岡市伏木湊町5-5	0766-44-0173	4

曳船

名称	所在地	電話番号	馬力	隻数
富山県(富山新港管理局)	〒933-0221 射水市堀岡新明神字西浜208-1	0766-84-2426	1,550×2~2,000×2	2
北陸海事(株)	〒933-0104 高岡市伏木湊町5-1	0766-45-1175	1,800×2	1
伏木海陸運送(株)	〒933-0104 高岡市伏木湊町5-1	0766-45-1111	350	1

医療・厚生施設

(港湾)

区分	名称	所在地	電話番号
総合厚生	富山港港湾労働者福祉センター	〒931-8358 富山市東岩瀬町7	076-437-7151
	富山新港港湾労働者福祉センター	〒934-0031 射水市奈呉の江6-1	0766-82-6241

## 9. 関係出先官公署

名 称	所 在 地	電話番号
名古屋出入国在留管理局富山出張所	〒939-8252 富山市秋ヶ島30 富山空港ターミナルビル内	076-495-1580
大阪税関伏木税関支署	〒933-0105 高岡市伏木錦町11-15(伏木港湾合同庁舎内)	0766-44-6173
大阪税関伏木税関支署富山出張所	〒931-8358 富山市東岩瀬町海岸通り17-2(富山港湾合同庁舎内)	076-437-9895
新潟検疫所富山空港出張所	〒939-8252 富山市秋ヶ島191 富山空港ターミナルビル内	076-428-4160
名古屋植物防疫所伏木富山支所	〒933-0105 高岡市伏木錦町11-15(伏木港湾合同庁舎内)	0766-44-0954
北陸信越運輸局富山運輸支局伏木庁舎	〒933-0105 高岡市伏木錦町11-15(伏木港湾合同庁舎内)	0766-44-1367
北陸地方整備局伏木富山港湾事務所	〒930-0856 富山市牛島新町11-3	076-441-1901
伏木海上保安部	〒933-0105 高岡市伏木錦町11-15(伏木港湾合同庁舎内)	0766-44-0197
伏木海上保安部富山分室	〒931-8358 富山市東岩瀬町海岸通り17-2(富山港湾合同庁舎内)	076-426-2118
富山県伏木港事務所	〒933-0104 高岡市伏木湊町5-15	0766-44-0277
富山県富山港事務所	〒931-8358 富山市東岩瀬町海岸通り5	076-437-7131
富山県富山新港管理局	〒934-0031 射水市奈呉の江7番地	0766-84-8292





